

しまね女性活躍推進事業【島根県】

地域の実情と課題

- ①中山間地域が多く、県内企業の99.9%が中小企業で、小規模企業の割合が高い。
- ②女性の就労継続意欲は高いが、管理職への昇進意欲は低い。また、現在働いていないが、就業を希望する女性は多い。
- ③県内全域で、企業において女性の活躍推進のための取組が進んでいるとは言い難く、経営者や管理職の意識改革が必要。
- ④人手不足が深刻な状況にあり、企業の女性活躍推進への関心は高まっている。

事業の特徴

- ・連携団体が主体性をもって女性の活躍推進に取り組むため「しまね働く女性きらめき応援会議」にワーキングチームを設置し、ワーキングメンバーが事業を企画、運営する体制で事業を実施。
- ・企業における女性活躍の推進のために必要な就業環境の整備や女性活躍に向けたセミナーの実施などにより企業を支援。
- ・県内大学等と連携し、学生が女性活躍に取り組む企業を取材し、動画を制作するなど、学生と企業が接点を持てる事業を実施。

事業の効果

事業の目標に掲げている「しまね女性の活躍応援企業登録数」は103社となり(H29年度中の登録社数60社)目標に近づいた。
平成28年度の調査結果をもとに、「全国一働きやすく女性が活躍する県」を目指すための目標設定、ロードマップの策定を行った。ロードマップをもとに、女性の活躍を推進するために取り組んでいく。
また、女性の活躍に取り組む企業の事例発表を学生と行ったことにより、学生の意識の変化とともに女性活躍の取組みについて、県内企業へのよいアピールとなった。

目的・目標

全県での女性の活躍推進のための取組みの促進、「全国一働きやすく女性が活躍する県」の実現と県内企業の発展。
【事業目標:しまね女性の活躍応援企業登録数 150社(H32年度)】
【達成状況:平成30年3月末の登録数が103社となり、目標に近づいた】

連携団体

【しまね働く女性きらめき応援会議】
[経済団体] 商工会議所・商工会連合会、中小企業団体中央会、経営者協会、経済同友会 他
[農林水産団体] JA、森林組合 他
[労働団体] 連合島根、連合島根女性委員会
[女性団体] 連合婦人会、21世紀職業財団、栄養士会、看護協会、保育協議会 他
[教育機関] 島根大学、島根県立大学、松江高専
[学識経験者][行政] など

今後の課題

県内全域で、企業における女性の活躍推進のための取組みが進んでいるとは言い難く、継続した就業環境の整備や企業経営者等の意識改革に加え、男性の家事参画の推進や女性の活躍を進めるためのPR方法等が課題である。

事業の概要

意識改革の取組み

＜企業向けセミナー＞

・ネクストリーダーセミナー、働きやすい職場づくりのためのイクメン・イクボス出前セミナー等の実施。



＜女性向けセミナー＞

・女性のスキルアップセミナー(3回シリーズ)、女性リーダー研修・ネットワーク交流会の実施。



＜働きたい女性のための座談会＞

・働きたい女性のための応援セミナー&企業との座談会、働きたいママと働くママのぶっちゃけ座談会の実施。



女性活躍に取り組む企業・女性の紹介

＜県内学生による女性活躍に取り組む企業・女性の紹介＞

・学生が女性活躍に取り組む企業に取材を行い、動画・パンフレットを制作。動画については、「しまね働き方改革フォーラム」にて発表を行った。



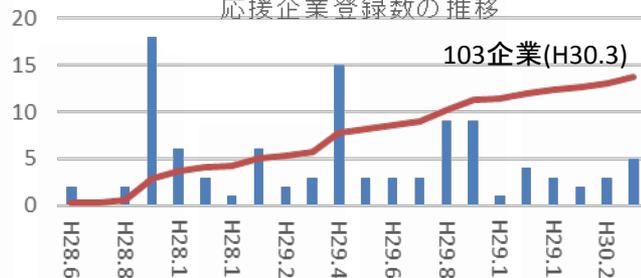
＜しまね働く女性きらめき大賞＞

・職場でいきいきと活躍するとともに、プライベートも充実させている女性を、働く女性のロールモデルとして表彰し、PR。



女性活躍に係る行動計画策定支援フォローアップ

応援企業登録数の推移



・一般事業主行動計画を策定した中小企業にアドバイザーを派遣し、行動計画の実現に向けて課題の分析や対策の助言の実施。